

平成22年12月2日

協会関係会員 各位 殿

社団法人 日本シャッター・ドア協会

「2007年版 重量シャッター技術標準」の改定について

拝啓 会員各位におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。また、平素は当協会の事業推進にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成19年に制定しました「2007年版 重量シャッター技術標準」におきまして、このたび下記内容にて改定を行いましたのでご連絡申し上げます。

会員各社におかれましては、なお厳しい環境の下ではありますが、何卒趣旨をご理解いただき、活用いただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 改訂の主旨・目的

2007年版重量シャッター技術標準に二重チェーンについての記載が欠落しておりましたので、第一章技術基準の中に今回追記をいたします。

2. 制定／改訂の経緯

昭和51年制定、過去三回の改定を経て平成19年改定の2007版が最新版となります。

3. 主な変更内容

技術基準P7 4.2.2 急降下防止装置の種類（解説）の部分に二重チェーンについての記述を追記いたします。

なお、添付資料1「新旧対比」にて、詳細を示します。

4. その他

同基準の変更による再発行は行ないません。

改定文は追補版として日本シャッター・ドア協会ホームページの会員ページに掲載します。

同基準の次期印刷時には改訂版をもって印刷致します。

以上